

# イワクラ調査票

提出月日 2016年 5月 3日

受付番号 A00006

整理番号 290001

<b>単独・群</b>	<b>概要（遺物・伝承）</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 単独のイワクラ <input type="checkbox"/> イワクラ群	<p>または、菅生（すごう）の三石とも呼ばれる。山添村の村史等に不思議と記載のない遺跡であるが、岩の周りに小祠などが祀られており、古くからの地元の聖域であることが解る。</p> <p>丘の頂上には、愛宕社の小祠と、3基の不動明王塔(江戸期)があります。</p>
<b>名称</b>	
菅生のあたごさんの巨石	
<b>公開可否</b>	
公開	<b>参考資料文献（文献・書籍・ホームページ）</b>
<b>所在地</b> 奈良県山辺郡山添村菅生 名阪国道山添インターから南南東の方角約2km 県道25号沿いにある	<input checked="" type="checkbox"/> 山添村巨石マップ
<b>GPSデータ</b>	
34.671931, 136.041709。	
<b>情報提供者</b>	柳原輝明
<b>写真</b>	
	<b>その他</b> <p>私の個人的考えでは、南を向いた斜めに屹立した立石は星を指し示しており、古代何らかの祀りが行われていたと考えている。</p> <p>このあたごさんの巨石の向いている方向はほぼ南、仰角40度～60度。中央の岩約45度          紀元前2000年ごろのオリオン座の三ツ星（ベルト）の高度は45度。何らかの人為が感じられる。</p> <p>今後の調査に期待する。</p>
	<b>学会使用欄</b> <input checked="" type="checkbox"/> イワクラ認定 <input type="checkbox"/> 暫定イワクラ <input type="checkbox"/> 未イワクラ